

白い輝きに宿る  
手のしごと  
銀の線の続く先

Japan Quality 0.2

わずか0.2mmほどの、驚くような細さ。  
その純銀線をより合わせ、ごく繊細な細工をいくども重ねることで、特有の優美な造形が生まれます。古くから受け継がれ、一人前になるまで10年にかかるといわれる技法。こまやかな造作を支える技術的価値と、はかなげな輝きは国内外でも高く評価されています。手しごとの結晶を、暮らしにとけこむ形で今へと。銀の線の試みは続いています。



## 秋田銀線細工

銀線細工の技法は、平戸(長崎)の貿易港を通じ、ヨーロッパ、東南アジアと銀製品の取引を行う中で伝わったとされています。かつて秋田は日本最大の銀の産出地。秋田への銀線細工の伝来ルートは諸説ありますが、歴代の秋田藩主により、武具や装飾品制作が保護奨励され、現在はアクセサリー制作を中心に受け継がれています。

2017年度、秋田商工会議所では、新商品開発を目的とした「秋田銀線細工・デザインコンペ」を実施しました。〈あなたに贈る銀線細工〉をテーマに募集したところ、定番のアクセサリーから生活雑貨まで多岐に渡るデザイン111案が寄せられました。その中から、銀線細工の技法や魅力を活かしつつ、市場性・実用性に優れた独創的なアイデアとして「ボトルストッパー」「シンプル」「ぐいのみ」の3案を選出。現在、商品化に向け入賞者と銀線細工職人が共同で取り組んでいます。

\*秋田銀線細工のロゴマークは、その繊細さを伝えるため、銀線と同じ0.2mmの線幅で記載しております。

\*本事業は、地域資源を活用して、特産品開発による販路拡大や地域課題解決などに取り組む「2018年度地域力活用新事業∞全国展開プロジェクト」により実施しております。

〈各アイテムのお問い合わせ〉

ボトルストッパー



株式会社 Mag  
秋田県秋田市中通 2-1-48  
018-831-5777  
✉ info@mag-akita.com

シンプル



株式会社 竹谷本店  
秋田県秋田市中通 2-4-3  
018-835-1331  
http://takeyahonten.sakura.ne.jp

ぐいのみ



ガラス作家 境田亜希  
✉ sakaida\_aki@yahoo.co.jp

〈本事業に関するお問い合わせ〉秋田商工会議所企画振興課 | 秋田県秋田市旭北錦町1-47 | 018-866-6679 | ✉ shinko@akitacci.or.jp

## 秋田銀線細工



Idea X Artisan

Japan Quality 0.2